

(第1号様式)

よこはま夢ファンド 団体登録申請書

(あて先) 横浜市長

	年 月 日
団体名	
主たる事務所の所在地	〒
代表者 役職 氏名	

よこはま夢ファンドの助成対象団体として登録したいので、申請します。

なお、当団体はよこはま夢ファンド団体登録要綱第2条に規定する登録の要件に該当しています。

○よこはま夢ファンド 団体登録要綱

第2条 登録を申請できる団体は、次の各号のいずれにも該当しなければならない。

- (1) 特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号。以下「法」という。）に定める特定非営利活動法人であること。
- (2) 主又は従たる事務所の所在地が横浜市内にあること。
- (3) 特定非営利活動を行う区域が主として横浜市内であること。
- (4) 事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費の占める割合が100分の50以上であること。
- (5) 継続して1年以上の活動実績があること。
- (6) 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成11年法律第147号）第5条及び第8条に規定する処分を受けている団体又はその構成員の統制の下にある団体でないこと。

※この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなればなりません。

(第2号様式)

団体の概要書

団体名	(ふりがな)		
主たる事務所 の所在地	〒		
従たる事務所 の所在地	〒		
代表者氏名	(ふりがな)	構成員数	人
設立(活動開始) 年月	年 月	NPO法人 認証年月	年 月
主な活動地 域			
ホームペー ジの有無	有 (URL) / 無		
事業年度	月 日 から 月 日		
活動分野	*下表「活動分野別リスト」の番号を御記入ください。		

○活動分野別リスト

- 1 保健・福祉・子ども**
(保健・医療、福祉、子どもの健全育成)
- 2 まちづくり・環境**
(まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興)
- 3 文化・スポーツ**
(生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術)
- 4 国際・人権・平和**
(国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画)
- 5 経済・観光振興**
(情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興)

総事業費のうち非営利活動に係る費用の占める割合	根拠：_____年度収支決算書 ①総事業費 _____円 ②特定非営利活動に係る事業費 _____円 ②／①＝ _____% （小数点以下は四捨五入）
貴団体の活動を多くの市民に周知するために行っていること	
貴団体の活動における現在の課題	
貴団体の活動の将来展望	
当基金に登録を希望する理由	
市民に対する PR	*市民に向け PR メッセージをお書きください。

貴団体の理事、監事又は社員の中に横浜市市民協働推進委員会委員又は横浜市市民活動運営支援事業部会委員はいますか？ はい（委員名： _____） ・ いいえ

※この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

(非公開) *この用紙は閲覧の対象ではありません

担当者連絡票

こちらに記載された情報は、「よこはま夢ファンド」の事務担当者が、貴団体との連絡・調整に使用するものです。(情報は他へ公開致しません)

事務局からの連絡・質問に対応できる方を連絡担当者とし、連絡先を御記入ください。

担当者や連絡先の項目が2名分記入できるようになっていますが、連絡が取りやすい方であればお一人でも、また全項目を記入しなくても構いません。

団体名				
連絡先 (助成金の内容の問い合わせ先です。連絡が取りやすい方であればお一人でもかまいません)				
連絡先1	氏名	(ふりがな)	住所	〒
	電話		F A X	
	Email			
連絡先2	氏名	(ふりがな)	住所	〒
	電話		F A X	
	Email			

通知を発送する際の御住所

登録に関する書類をお送りするあて先となります。

団体の事務所以外の御住所でも、団体あてに必ず届く住所・あて先を御記入ください。

あて先	※事務所でなくても、必ず団体に郵送物が届くあて先でお願いします
住所	※アパート、マンション名、〇〇方なども詳しく御記入ください。 〒
電話	